

## 平成22年度 9人制ルールの取り扱いについて

日本クラブバレーボール連盟

審判規則委員会 委員長 橋田 昇

『平成22年度9人制ルール取り扱い』が、以下のとおり改・修正されましたので、お知らせします。選手及びチームスタッフの皆様には、このルールの取り扱いについてご理解いただき、ゲーム運営にご協力くださいますようお願いいたします。

### 1 公式記録記入法について

(1) 不当な要求が拒否された場合は、適用した罰則等の不当な要求欄の該当チーム(ⒶまたはⒷ)を×印で消す。また、不法な行為で罰則を適用した場合は、下記の記載例に従って記載する。

記載例：

適用した罰則等				不当な要求		チーム Ⓐ	チーム Ⓑ
警告	反則	退場	失格	セット	AB	得点	記載記号例
5				1	B	27:28	遅延の罰則：D 競技者：(NO) 監督：:C コーチ：AC マネージャー：M 部長：H
D				3	A	9:10	
D				3	B	16:17	
	D			3	A	18:16	
						:	
						:	

- ① 第1セット、A28対B27のとき、Bチームの5番が判定に抗議したので警告。  
「警告」欄に競技者番号「5」、「セット」欄に「1」、「AB」欄に「B」、「得点」欄に「27:28」と記入する。
- ② 第2セット、A18対B19のとき、Bチームの監督が主審の吹笛後にタイム・アウトの要求をしたので拒否。  
「不当な要求」の「チームⒷ」欄の「Ⓑ」に×をする。
- ③ 第3セット、A9対B10のとき、Aチームの競技者交代がキャンセルとなったので遅延警告。  
「警告」欄に「D」、「セット」欄に「3」、「AB」欄に「A」、「得点」欄に「9:10」と記入する。
- ④ 第3セット、A17対B16のとき、Bチームのゲーム・キャプテンでない競技者がタイム・アウトを要求したので遅延警告。

「警告」欄に「D」,「セット」欄に「3」,「AB」欄に「B」,「得点」欄に「16:17」と記入する。

- ⑤ 第3セット, A18 対B16 のとき, Aチームの競技者交代の要求があったが交代準備ができていなかったので遅延反則。

「反則」欄に「D」,「セット」欄に「3」,「AB」欄に「A」,「得点」欄に「18:16」と記入する。

(2) 次のようなときは、特記欄に、セット／チーム（両チームの得点）／その内容の順に簡潔に記入する。

- ① サービス順の誤りで遡って得点を取り消したとき。
- ② 不法な競技者がプレーしたとき。
- ③ 競技者が負傷し、例外的な競技者交代または回復のためのタイム・アウトを認めたとき。
- ④ 特殊な事情による試合の中断で、試合の再開が遅くなったときまたは試合が中止もしくは延期となったとき。
- ⑤ セットまたは試合の没収があったとき。
- ⑥ その他主審が特記欄に記入しておくことが必要と認めたとき。

## 2 第5条第2項3（1）監督

監督は、試合中、ベンチの最も記録席に近い場所に座り指示をすることができる。試合を妨害したり遅延させない限り、ベンチ前のフリー・ゾーンの範囲内で立ったままで、あるいは歩きながら指示をしてもよい。ただし、ラリー中はベンチに座っていなければならない。

(注) ラリー中、立ちっぱなしになっている場合は、ラリー終了後、監督にラリー中ベンチに座っているように注意する。

以上